

岩手の玄関となる市街地 魅力を再発見し活性化を

賑わい創造の街いちのせき実行委員会



JR一ノ関駅は本市、そして岩手の玄関口。その駅前をはじめとする中心市街地の魅力を再発見することで活性化させたいと活動している「賑わい創造の街いちのせき実行委員会」(千葉幸七会長、会員30人)。商店街市民、NPOとさまざまな立場の有志が一緒に取り組んでいます。設立は19年4月。「世界遺産登録を目指した取り組みが各方面で進んでいるのに、その玄関となる駅前や周りの市街地はにぎわいも少なく、おもてなしができていない。せっかく来たお客さんが商店街を素通りせず、市街地を楽しんで歩けるような仕

組みを作りたかった」と千葉会長は振り返ります。まずは何をしたらいいのか探すことから活動がスタート。東北学院大学の柳井雅也教授を講師に、街の宝を探そうと講演会やワークショップを重ねました。そこから生まれたのが、地域の魅力を博物館の展示物ととらえ、自然・歴史・文化・生活など環境そのものを調査・研究対象とする「いわて一関みちのく博物館」です。

地域を訪れる人―来館者―に博物館を歩くように地域を歩いてもらい、地域の人が学芸員として地域資源を研究し、来館者をもてなす、という考え。もてなすには「何か、心に残る『物語』が必要」と千葉会長。物語の柱は、▽一関出身のフォークバンド「NSP」▽日本一のジャズ喫茶「ベイシー」▽一関を代表する食文化「もち」に決まりました。この4月、散策スポットなどを提案する初の機関紙を発行。物語の核は出来上がりしました。「今年は機関紙に基づいて、静から動への行動の年。土台づくりを行っていく」と話す千葉会長。接客講習や平泉の文化遺産について学ぶ「学芸員育成・認定講習」、観光コースの作成やモニターツアーの開催などの「街なか観光プロジェクト」の二つの柱が動き始めました。



アイデアを出し合う委員会のミーティング。左が千葉会長

MEMO 活動メモ

- 活動拠点…新鮮館おおまち内いちのせき市民活動センター
- 連絡先…同センター内事務局 ☎26-6400

介できる人を増やしたい。自分たちが良さを知らなければ、お客さんに紹介できないから」

「ワークショップの中から、NSPファンには一関は「セイチ(聖地)」と呼ばれるなど、知らなかったことを学んだ。今年には学芸員の研修などを通して、このまちの歴史や文化を魅力的に紹

ふれ-ふれ-クラブ



花泉中学校ソフトボール部

私たち花泉中学校ソフトボール部は1年生6人、2年生8人、3年生3人、コーチ、顧問の先生の、総勢19人で県大会を目指し日々練習に励んでいます。

私たちは、ハツラツとした試合を繰り広げ感動を与えてくれた先輩たちを目標に、練習に取り組んできました。

地区新人大会では、1回戦敗退という結果でしたが、地区中総体では、一試合一試合を大切に、県大会出場を目指し頑張りたいと思います。

「今日も明日も 練習と 闘魂こそ 勝利への道」
文・部長の千葉幸子さん(3年)

千厩体育館で軽運動やレクリエーションの指導に当たっている夕香さん。小さいお子さんとお母さんなどを対象とした教室を企画し、親子や家族で楽しめる軽運動の普及に取り組んでいます。「子供たちの表情や参加した人たちの笑顔を見ることが増え、やりがいがあります」と話します。



みんなの健康づくりに役立ちたい!
原田夕香さん(千厩)

休日はスポーツやショッピングで外出することが多く、体を動かすことが大好きな行動派。冬はスノーボードを楽しみ、最近ではエアロビクスも始めました。「高齢者や病気を抱える人も指導できるように『健康運動指導士』の資格取得を目指しています。幅広い皆さんの健康づくりに携っていきたく」と、笑顔で目標を話してくれました。

うちのこ自慢!
ユキ(左・ロングコートチワワのメス)とサクラ(右・同メス)

春になり、テンションもMAXの2匹。突然のおいかっこ勃発で我が家は大変です!
岩瀬智さん方(東山)

かわいいペット大募集!

①写真(デジカメ画像可)②名前③種類とメスオス④応募者の住所・氏名・電話番号⑤40字程度のコメントを明記して市役所秘書広報課(メール可)まで。

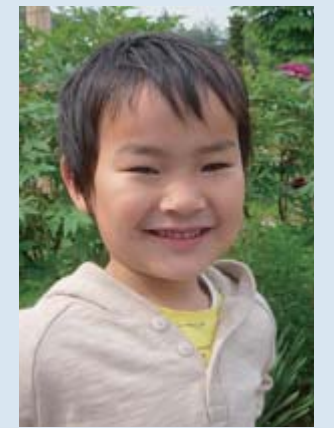
岩瀬琉衣ちゃん(川崎)
19年5月13日生まれ
パパ智さん/ママ純子さん
「1歳のお誕生日おめでとう。これからも元気いっぱい遊ぼうね!」



菊地優生ちゃん(一関)
14年12月26日生まれ
パパ俊哉さん/ママ亜希子さん
「弟思いの優しいお姉ちゃんです」



小野寺惇ちゃん(花泉)
15年1月30日生まれ
パパ基次さん/ママ知恵さん
「すてきななままとであえてよかったね!ずっとたいせつにね!」



キッズ写真館

1歳から4歳ぐらいまで
子どもたちを募集!

①写真(2カ月以内に撮影したもの・デジカメ画像も可)②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤電話番号⑥父母氏名⑦30字程度でお子さんへのメッセージを明記して市役所秘書広報課 ☎021-8501(住所不要) または hishokoho@city.ichinoseki.iwate.jp まで。(毎月先着3人)